

令和6年度 健康危機における保健活動推進会議プログラム

日時：令和7年1月21日（火） 9時30分～16時30分

方法：オンライン

対象：1. 全自治体（都道府県・市区町村）の統括保健師及び健康危機担当保健師等

2. 全自治体（都道府県・市区町村）の地域防災計画の担当職員等

テーマ：「次の災害に対応するための保健活動の体制整備」

タイムスケジュール		
時間	プログラム	説明者
9:30～9:35	【開催挨拶】	厚生労働省健康・生活衛生局健康課 課長 松岡 輝昌
9:35～10:05	【行政説明】（30分） 「健康危機における保健活動について」	厚生労働省 健康・生活衛生局 健康課 保健指導室 室長 後藤 友美
10:05～11:05	【行政説明】（60分） 「内閣府における被災者支援の実施状況」	内閣府 政策統括官（防災担当）付 参事官（避難生活担当） 水野 忠幸
11:05～11:15	休憩(10分)	
11:15～12:25	【基調講演】（70分） 「能登に学ぶ大規模地震対策」	名古屋大学 名誉教授 あいち・なごや強靱化共創センター長 福和 伸夫 氏
12:25～13:25	昼休憩(60分)	
13:25～14:05	【行政説明】（40分） 「災害時の保健医療福祉に関する横断的な支援体制の構築について」	厚生労働省大臣官房厚生科学課災害等危機管理対策室 室長補佐 佐々木 忠信
14:05～14:15	休憩(10分)	
14:15～16:25	【シンポジウム】事例発表・ディスカッション・講評（計130分） テーマ「保健師等チームとの連携と保健師等チームに期待すること」 DMAT 「保健師等チームとの連携と保健師等チームに期待すること」 DHEAT 「能登半島地震におけるDHEAT活動」 DWAT 「災害派遣福祉チーム（DWAT）の活動内容など」	【コーディネーター・講評】 千葉県立保健医療大学 健康科学部 看護学科 准教授 雨宮 有子 氏 【事例発表者・ディスカッション参加】 DMAT：DMAT事務局 千島 佳也子 氏 DHEAT：和歌山県岩出保健所 池田 和功 氏 DWAT：静岡県健康福祉部福祉長寿政策課 内田 知康 氏 【ディスカッション参加】 保健師等チーム：大阪市平野区保健福祉センター保健福祉課 齊藤 和美 氏
16:25～16:30	【閉会挨拶】	厚生労働省 健康・生活衛生局 健康課 保健指導室